

# 兵庫県のアルプスを登るシリーズ7

## 加西アルプス

2025年11月30日

### <参加メンバー>

参加メンバー：9人（男性5人、女性4人）

天候：晴れ

### <コースタイム>

善防公民館駐車場（9時集合 9時10分開始） → 善防山（9時45分）→ 吊橋（10時20分）→ 磨崖仏（10時30分） → 古法華寺（10時0分） → 笠松山 → 善防公民館駐車場 12時30分

### <山行の概要>

コースが6Km 笠松山標高243mと予定コースタイム 2時間 と午前中に戻る予定から、午後から観光を計画していました。

車2台（宝塚発）と1台（神戸発）で 善防公民館駐車場に集合。晴天の空に気球が上がっていました。

準備運動の後、ハイキング開始。最初は善防山標高251m。その後古法華寺からつり橋を経由して笠松山を目指しました。山頂工事の為山頂までもう少しのところまで通行止めになっており、尾根沿いにつり橋に戻り駐車場に戻りました。ハンバーガー店「BUS STOP」で昼食後、鵜野飛行場跡に訪れ解散となりました。

【善防山】（ぜんぼうやま）は、兵庫県加西市にある標高251mの山。ここには、南北朝時代（1346年）赤松範資により善防師城が築城された。

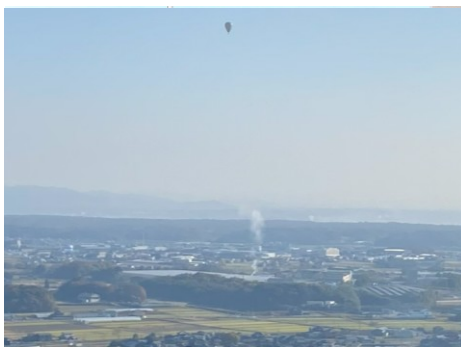
【古法華寺】古法華に収蔵されている浮彫三尊仏龕（通称：古法華石仏）は、今をさかのぼること約1300年前の白鳳時代に彫られた石造彫刻。わが国最古の石仏で国重要文化財に指定されています。

### 【鵜野飛行場跡】

鵜野飛行場は、第二次世界大戦中、組立工場の専用飛行場として建設された。後に訓練基地や特別攻撃隊の出撃拠点となった。当時、紫電、紫電改が製造されており、それぞれ486機、44機が組み立てられた。（k. H）



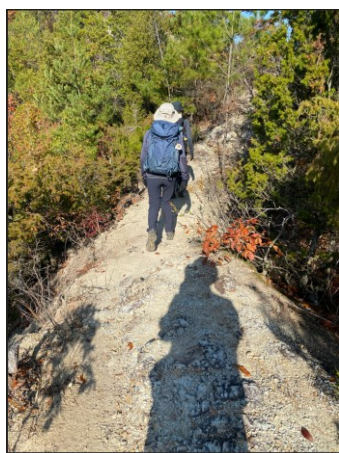
善防公民館駐車場で準備運動



加西の町の上空に気球が上がっていました。着陸はどうするのか?と疑問の声が。



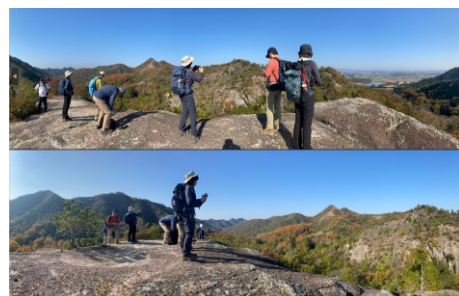
善防山到着



笠松山に向けて出発。この尾根道、左右に木で解りにくいが左右とも崖でした。



つり橋の後は長い岩肌の鎖場

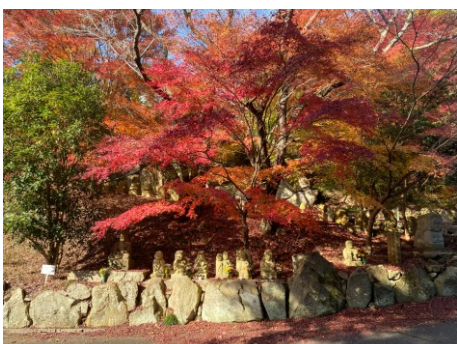


登りきると360° 絶景が待っていました。





磨崖仏が向かいの岩肌に。平成12年から14年かけ彫られたと。



古法華寺には、石仏がいっぱい祭られていました。



石仏坊主と北摂の坊主御免なさい🙏



笠松山まであと少しのところで通行止め。残念！



下山ルートも岩場が続きます



つり橋のところに戻ってきました



つり橋を再度わたります。向こうに鎖場の岩肌が見えます



つり橋をくぐって駐車場へ



「観光」鵜野飛行場跡へ戦闘機の模型の展示や防空壕跡がありました。